

患者満足度を上げるためのスレッドリフト……私の工夫

田中 亜希子

Akiko Tanaka

医療法人社団英僚会 あきこクリニック

当院では毎日数件のスレッドリフトを行っていますが、ここ数年で使用するスレッドも、スレッドの挿入の仕方もどんどん変わってきました。当院の患者層は「低侵襲・自然な仕上がり・ノーダウンタイム」を好む方が多く、ダウンタイムが少なくそれなりの効果があり、それでいて効果の持続期間がそこそこ長く、最終的には糸が吸収されるものを望む方がほとんどです。それに伴い、以前はシルエットソフトをメインのスレッドとして使用しておりましたが、現在はカニューレコグタイプの糸をメインで使用しています。スレッドリフトでは、自分の脂肪の位置を移動して有効活用し、自然で若い頃の輪郭（オーバルフェイス）を保つことを目標として行っています。また、以前は9センチの糸をメインで使用していましたが、患者の痛みを軽減するために現在は6センチの糸をメインで使用しています。ダウンタイムを短く・痛みを軽減し・患者の望む効果を出すスレッド挿入の工夫をすることで患者満足度を上げてロイヤルカスタマーへと育てる方法の全てを、症例供覧とともに惜しげなく披露したいと思います。